

2021年12月28日

各 位

会 社 名 株式会社ETSホールディングス
 代 表 者 名 代表取締役社長 加藤 慎章
 (JASDAQ・コード 1789)
 問 合 せ 先 総務人事部 部長
 役 職 ・ 氏 名 日 下 直
 電 話 番 号 03-5957-7661

支配株主等に関する事項について

当社の親会社であるアムス・インターナショナル株式会社について、支配株主等に関する事項は、下記のとおりになりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2021年9月30日現在)

| 名称 | 属性 | 議決権所有割合 (%) | | | 発行する株券が上場されている金融商品取引所等 |
|-------------------|------|-------------|-------|-------|------------------------|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| アムス・インターナショナル株式会社 | 親会社 | 29.19 | 18.84 | 48.03 | なし |
| 徳原 榮輔 | 支配株主 | 14.11 | 48.04 | 62.15 | — |

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

アムス・インターナショナル株式会社の所有する当社議決権の割合が29.19%、同社代表取締役を務める徳原榮輔氏の所有する当社議決権の割合が14.12%、徳原榮輔氏が代表取締役を務める株式会社カンナリゾートヴィラの所有する当社議決権の割合が4.71%、アムス・インターナショナル株式会社の100%出資会社のホテルズ株式会社の所有する当社議決権の割合が4.71%、同じく100%出資会社のハウス建装株式会社が4.71%、ホテルズ株式会社の100%出資会社のアムホテル館山株式会社の所有する当社議決権の割合が4.71%、合計で当社議決権の割合が62.15%となり、当社の親会社に該当することになります。

アムス・インターナショナル株式会社はサブリース事業、不動産流通事業を営んでおります。また、ホテルズ株式会社、株式会社カンナリゾートヴィラ及びアムホテル館山株式会社は旅館業、ハウス建装株式会社は建設業を営んでおります。

<親会社等の企業グループに属する事業上の制約について>

親会社等の企業グループと当社の事業領域が異なるため、事業上の制約はありません。

< 役員 の 兼 務 状 況 >

親会社との兼任取締役が事業のDX化のノウハウの交換等目的として1名就任しております。

< 経 営 の 独 立 性 に つ い て >

当社は、取締役2名、監査役1名が親会社等の企業グループの関係者ではありますが、社外監査役を含めた全役員12名の半数未満となっております。

当社は、親会社等の企業グループとは事業内容や顧客が異なることから、当社の事業展開に関する統治体制は独自に確立されたものであります。特に、社外取締役2名（うち1名は法曹資格所有）、社外監査役3名（うち1名は弁護士、1名は税理士）、計5名を独立役員として届出しており、厳しく経営の監視をしておりますので、独立性をもった経営判断が行えると思料いたしております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

当社グループは、当社の支配株主等との取引等を行う際は、一般の取引と同様に適正な条件で行うことを基本方針としております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、全てのステークホルダーに対し、《行動憲章》に掲げた「良識と実践」に従い、公正かつ透明性のある取引および経営を行っています。

当社は親会社と営業上の取引はありません。会社の重要な判断に対してはリスク管理委員会において会社としてのリスク等を審査し、経営会議で実現性とリスク、そして効果を勘案し施策を決定するというプロセスを経ております。その後、5名の独立役員が配された取締役会の決議を経て実行に移されておりますので、支配株主から様々な取引・要求があった場合でも、その影響を排斥し、自主独立の経営を行う事が出来る体制をとっております。

5. 親会社等が継続開示会社等ではない旨

アムス・インターナショナル株式会社は、継続開示会社ではありません。

6. 親会社等の将来的な企業グループにおける位置付けその他親会社等との関係

将来的な企業グループにおける位置付けその他親会社等との関係に変更の予定はありません。

以 上